

かわら版

第 3 号
2020.10.30

発行責任者
眞島 裕

夢の倶楽協力会総会 開催

酒田観光物産協会も、六月の総会で正副会長が替わったことから、夢の倶楽協力会総会に来賓として参加。同協会眞島会長はあいさつの中で、今後の全体の方針に触れました。

令和二年度 倶楽協力会総会

総会は、梅田会長の議事進行により、会則の制定、令和元年度事業報告と決算、令和二年度事業計画と予算が承認されました。

任期満了による役員選任で次の方が選出されました。任期は、令和四年三月三十一日までです。

- 顧問 眞島 裕 酒田観光物産協会会長
- 会長 梅田光隆 梅田食品製造本舗
- 副会長 齋藤 真 梨屋
- 副会長 阿部広幸 蒲徳商店
- 幹事 佐藤 久 アート水引
- 同 栗原好洋 栗原甘泉堂
- 同 三浦良一 荘内振興
- 同 梅田暢夫 梅田屋
- 同 菊池武彦 菊池菓子舗
- 同 阿蘇 稔 阿蘇食品
- 同 岡部 寛 出羽
- 同 佐藤剛宏 菊男
- 監事 前田祐子 山形県産食品
- 事務局長 荒生 満 専務理事・総支配人

酒田夢の倶楽協力会三役



梅田光隆会長



阿部広幸副会長



齋藤真副会長

夢の倶楽協力会とは

酒田夢の倶楽協力会は、夢の倶楽に納品する業者が、業者相互の親睦と連携により、夢の倶楽の発展が酒田市や個々の業者の発展に繋がることを目的としています。

平成十六年（2004）に発足し、現在は、梅田光隆会長のもと、会員百四十社が活動しています。

新しいカタログが、夢の倶楽にございます。お電話でお申し付けください。



TEL 0234-22-1223

ゲストスピーチ

互いに体質改善が必要



眞島 裕会長

夢の倶楽協力会総会の議事後、ゲストスピーチで、（一社）酒田観光物産協会 眞島 裕会長は、次のように語りました。

山居倉庫は、国の史跡指定を受け、全体が酒田市の所有になる予定と聞いております。夢の倶楽協力会の皆さんも、市民共有の財産として「山

声



いつもありがとうございます

夢の倶楽には、毎日多くのお客様がお越しになります。職員一同、お客様との出会いを大切に、お客様の立場に寄り添った接客をしています。

お客様から頂戴したお声の一部をご紹介します。

「三十代女性のお客様より」
混雑時、レジに並んでいたら「お待ちさせて申し訳ありません。商品レジの方でお待ちさせていただけます」と、お酒や米など預かってくれ、子供を抱いていたので助かった。

「夢の倶楽総支配人」
いつもご利用ありがとうございます。レジご利用の際に、ご不便をおかけして申し訳ありませんでした。スムーズにお買い物ができますよう、レジ応援体制もっておりますが、お気づきの点がございましたら、なんなりとお申し付けください。

「五十代男性のお客様より」
酒田で2時間程しか時間が無いがどこを見れば良いか聞いたところ、どいういったグループで来ているか、移動手段は何か聞かれ、おすすめの観光施設を教えてくださいました。

「夢の倶楽総支配人」
ご利用ありがとうございます。夢の

倉庫」はどうあるべきかを、一緒に考えてほしいと思います。

特に、次の二点を考えてほしい。

今後、山居倉庫が酒田市の観光のランドマークとして、複合施設に生まれ変わると仮定したとき、

- 一 競争意欲を失わず
- 二 共に闘い続ける

その「かくこ」を聞きたいと思えます。

これから先は、もともと人も集まり、お金も集まる仕組みで運営が必要で、日本の農業のランドマーク、山形県のランドマークになれるように付加価値をつけていきたいものです。

その進み具合により、山居倉庫の倶楽協力会の構成メンバーも代わり、体質も変化することでしょう。

当協会と倶楽協力会の取引きで、一番の特徴は、商品の価格決定権は皆様にあり（粗利益を取次料として低粗利益率にしている）、これにより、酒田市内の製造業以外のどなたでも、気軽に商品を持ち込むことができました。

しかし今後、酒田観光物産協会も、ある程度は利益が出る体質に変わっていかねばならないのです。

それにより酒田市にもはじめて貢献できます。

「指針」を何回か申しあげています。が、今後二年間で、

楽には、土曜・日曜・祝日に観光ガイドが常駐し、無料で観光のご案内をしております。不在の時は、夢の倶楽職員も酒田の観光のご案内をしておりますので、どうぞご利用ください。またのお越しをお待ち申し上げます。

「女性のお客様より」
箸を購入し翌日に食器洗浄機使用したら、箸先が6本とも同じ場所折れた。代替品はいらないので、返品してほしい。

「夢の倶楽総支配人」
いつもご利用ありがとうございます。お箸をメーカーで検証したところ、想定外の負荷がかかったものと思われるとの報告がございました。メーカーでは、食器洗浄機非対応の専用シールを作成し貼付することにいたしました。夢の倶楽でもポップを作成しお客様に分かりやすい表示をさせていただきます。

「七十代男性のお客様より」
他県に住んでいるが、縁あって何度か夢の倶楽に注文の電話を入れている。何度目かの注文の時、いつもと違う販売員の方が電話に出て「〇〇様ですね。いつもありがとうございます」と言ってくれて、うれしかった。

「夢の倶楽総支配人」
お客様で全国の皆様からご注文をいただくようになりました。これからもお客様が気持ちよくお買い物ができますよう、職員一同、努力してまいります。今後もご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

「酒田夢の倶楽」では
これからもお客様ファーストで
見直しを進めてまいります

- ① イベント主体の協会から観光物産振興へ回帰
- ② 行政の観光施策への積極的協力
- ③ 山居倉庫「酒田夢の倶楽」を宝の蔵へ

この三項目を進めていきます。これからの手順は、倶楽協力会の何名かの方から、酒田観光物産協会と一緒に、

一年目（今年度）

ネットショップ販売、パッケージ

ジ・成分表示、人気商品開発等の勉強会を通じ、酒田の歴史・文化・風土特性を活かした商品開発を進め、

二年目（来年度）

意外性・感動的・こころなごむ産物、パッケージ・見せ方・ワンランク上の高質な商品を作り、お届けしていきます。

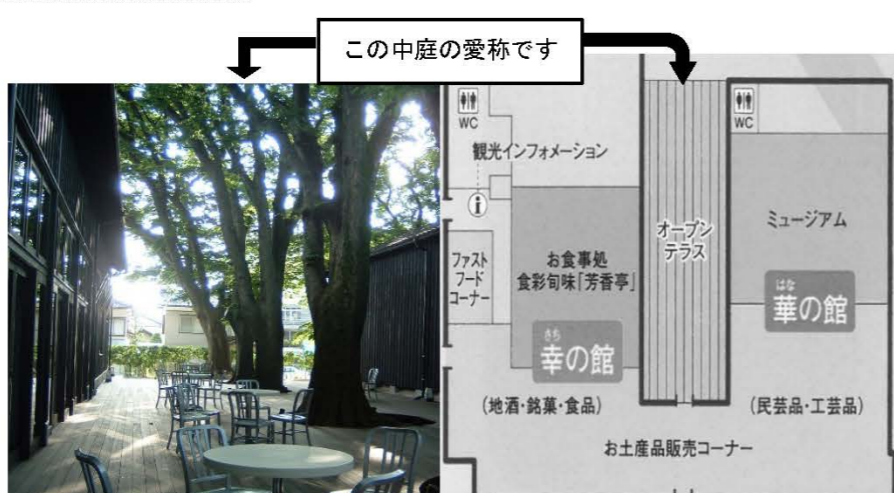
現在の指定管理期間は、二年短くなり三年間です。

四年目以降も、夢の倶楽一緒に仕事をすることができるよう、倶楽協力会140社と当協会400会員が一致協力して、コロナにも打ち勝つ利益体質への改善をしていきたいと思えます。

ご協力をお願いします。

愛称を募集します

夢の倶楽にある中庭の愛称を募集します。



この中庭の愛称です



《応募は》①愛称②住所③氏名④電話番号を記入し、FAX 0234-22-1223 または「酒田さんぽ」お問い合わせメールで応募ください。

《締切は》十一月二十日（金）十七時
同じ愛称が複数の場合は抽選となり、選ばれた方一名に、夢の倶楽よりプレゼントがあります。愛称は、夢の倶楽で使用させていただき、著作権は当協会の帰属となります

(一社) 酒田観光物産協会

理事会と

理事ミーティングが 開催されました

九月十五日、酒田勤労者福祉センターで、第三回理事会と第二回理事ミーティングが開催されました。理事会は、酒田市の佐々木好信交流推進調整監が来賓として出席しました。

《承認された議事》

○会員加入の承認

《報告事項》

○令和2年8月末の試算表

○令和2年4～8月の売り上げ実績と今後の予測

○新型コロナウイルス関連

○「失敗しないECショップの始め方」セミナー

○まち歩き「ぶら探酒田」の実施

○NHK「今夜も生でさだまさし」

○行事及び諸会議報告

○庄内地方の宿泊施設調査

理事ミーティングが積極的意見交換

理事ミーティング 積極的に意見交換

眞島会長が就任してから新たに設置された「理事ミーティング」が積極的に活動しています。七月に第一回、九月十五日に第二回理事ミーティングが開催されました。理事ミーティングには四つの分科会があります。酒田

光物産協会を改革すべく、各分野ごとに具体的な計画が話し合われています。計画だけで終わることがないように、実現に向けた計画づくりのため積極的な話し合いが行われています。検討されている内容は次のとおりです。

■第一分科会（観光）

座長 西村 修副会長

○トライ企画を実現する

若い女性に主眼を置いた「パワースポット企画」の実施

■第二分科会（物産第一）

座長 尾沼 馨副会長

○利益率が高いファストフード部門の売り上げアップを図る

新メニューの開発や売場面積の拡大。

■第三分科会（物産第二）

座長 芳賀吉徳副会長

○酒田夢の倶楽ネットショップを開設する

ネットショップ向けの商品開発の検討。

■第四分科会（地域）

座長 結城眞理参与

○酒田の里山を楽しむ企画

平田、松山、八幡地域の春夏秋冬のイベントをあつめてPRしていく。雪遊び広場の提案、食にスポットを当てた規格の検討。

第一分科会より

西村座長語る



西村 修 副会長

Ike Ike SAKATA

理事ミーティングの第一分科会で議論しています。

マイクローリズムを早い時期に実践していく。

◎ターゲットを絞りこむ 若い女性に主眼をおいた「パワースポット企画」トライ企画第一弾を進める。

◎ターゲットエリアの設定 移動は自動車。酒田まで2時間以内。山形県内及び隣県（宮城、新潟、秋田）を想定。基本、パターンとして、1泊2日、酒田には10時到着。翌日の昼食後まで酒田で過ごしていただく。

◎PR方法の検討 SNS広告（20代・30代の女性限定）やシェアを意識したPR繋がりが。ハッシュタグに出でくる仕掛け、スポット写真のシェアによる誘導も検討していく。当協会、各宿泊施設等のホームページ掲載。

◎パワースポットのおすすめコースの提案 1日目 相馬楼・山王くらぶ・海向寺・日和山（夕陽の写真）・夕食は市内の飲食店で。2日目 本間美術館・本間家旧本邸・山居倉庫（夢の倶楽でお土産を）。

第一分科会では、理事による詰めを早期に行い、実践出来るように、全力で進めたい。

“おいしい耳寄りな話”



酒田観光物産協会地域担当の池田満好理事からの耳寄り情報です。

八幡地区の「産直たわわ」のソフトクリームは、秋に入っても好評ですが、あののん、もしえのんの「ソフトクリームチケット販売機」があるそうです。

県内初？の「ソフトクリーム」の回数券もあり、お得満載だそう。紅葉狩りの途中に、鳥海高原ソフトクリームで一服してみませんか。



珍しいソフトクリームだけの券売機

夢の倶楽

晩秋のおすすめ食品ランキング

季節ごとに、夢の倶楽が自信をもって「おすすめ」するベスト5をご紹介します。

①金華豚特製カレー

②味付玉こんにやく

③新米つや姫

④酒田のラーメン

⑤北前湊漁師だし

☆酒田の地酒3本セット

「菓子ランキン」もあり、夢の倶楽館内に掲示しています。

シリーズ 昭和の遊び

秋、まちの小路では 「本物より 沢山の 竹とんぼが飛んでいた」



小さい頃、兄さんが使っていた竹とんぼを玩具箱から引っ張り出し、よく家の前で飛ばし、小屋根より高く飛んだ時は、気分が最高良かったものです。両手の平で竹とんぼをくるくる回し、右手を斜め上の方に押し出すように飛ばすと、竹とんぼはすいすい輪を描くように飛び、地面に落ちる前に手で受け取ったことを思い出します。

自分でも作って見ようと、竹を小刀で削り、羽の斜めの部分を削る所が難しく苦労した事が思い出されます。又、羽だけ棒から離れて飛ぶ竹とんぼ作りに挑戦し、棒の頭の先を削り過ぎて失敗したこともありましたが、でも完成した時は、すごく嬉しく、和ちゃんと手を取り合って喜んだものです。二人で、一、二の三で



飛ばし、飛んだ羽を追い掛けて見失わないように上を見て走って、つまずいて転びそうになった事や

木田さんの家の蔵の前の松の木に引っ掛かって木に登って棒を伸ばしながら羽を下へ落とした事や、辺の倉庫の屋根に飛んで落ちて、電信柱に

箱を使って上がり竹竿を使って地面に引き落とした事などが思い出されます。

又、竹とんぼ作りで小刀を力を入れて削って手の平が赤くなった事、錐で穴を開ける時、手の平がすりむけて痛かった事、削り過ぎて竹を折った事等、失敗や苦労した事等も思い出されます。竹とんぼは、四、五個作って大事に使い、糸で縛り、窓ぎわに釣り下げて保管しました。

出典 池田高雄氏著

小さい頃の遊び「竹とんぼ」

《一言》

女の子のお手玉、男の子のチャンバラ、もちろん竹とんぼも金ペッチも、遊び道具はみんな自分で作った昭和の時代。池田高雄氏の「小さい頃の遊び」をシリーズとしてお届けしています。

シリーズ Spot

鶴間池の伝説

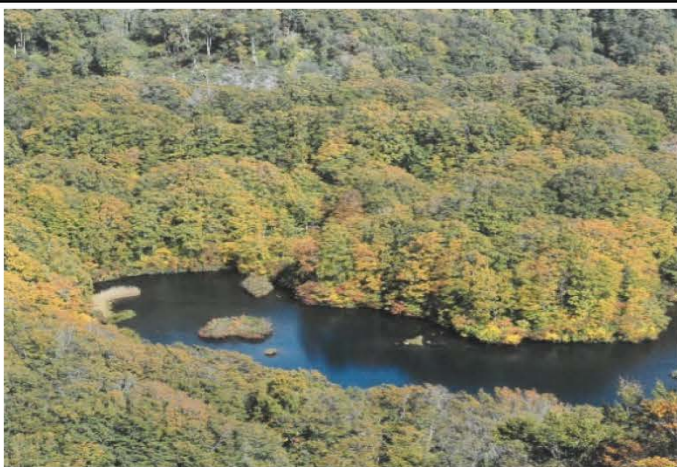


鳥海山の「白百合」が 「黒百合」になった

酒田市から鳥海高原ラインの滝の小屋登山道へ行く途中に「鶴間池」の案内板が見えてきます。通称「のぞき」から見下ろす「鶴間池」はブナの森に閉じ込められたような静かな、そして神秘的な湖です。

鶴間池は、標高約 830メートルに位置し、南北350メートル、最大幅130メートル、深度約4メートルの、勾玉（まがたま）の形をした美しい火口湖です。

この湖には、遠い昔、親の仇討ちを果たすため、恋人（親の仇）と別れ鶴間池のほとりて武術の鍛錬に励み、自らの運命を湖のほとりの百合の花に占った伝説が残っています。



鶴間池(斎藤政広氏撮影)

鎌倉時代、山形のとある館に、小百合姫という美しい娘がいた。姫はやがて「あげ羽の蝶の君」と恋に落ち、平穏で幸せな日々が永遠に続くように思われた。そんなある日、小百合姫は自分が安倍満安の娘であると明かされる。満安は安倍貞任の再来かといわれた偉丈夫だったが、彼に恨みを抱く滝沢氏と仁賀保氏によって留守中に城を落とされ、自らも命を絶つ。小百合姫は、落城の際、女別当宮の巫女に抱かれて逃げ延びたのだった。

黒百合姫の伝説

くろゆりひめ

自らの素性を知った小百合姫は、親の仇討ちを果たすため、恋人と別れて鳥海山を目指し、鶴間池のほとりて、行者や巫女を相手に武術の鍛錬に励む。小百合姫が子を宿していることに気づいたのは、山に入ってからである。姫は鳥海大権現に「もしこの子が生まれた後に仇討ちが果たせるならば、池のほとりの百合を墨に、そうでなければもとの色に咲かせてください」と願をかけ、運命を占う。翌年、小百合姫は男児を出産。百合はみな墨色に咲いた。

出陣し、まず仇敵、滝沢氏の城を落とし、仁賀保氏の城へ攻め込んで、その息子を投降させる。ところが、本丸から出てきた若者を見た姫は言葉失う。それは、あげ羽の蝶の君、その人だった。姫は子供を彼に託して山に籠り、「黒百合尼前（あまぜ）」と呼ばれて、法華経とともに一生を終えたという。

出典 ①東北森林管理局ホームページ ②秩父・仙台まほろばの道ホームページ ③酒田市ホームページ ④伝説探訪ホームページ

編集後記

「新しい生活様式」として、身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の対策を取り入れた生活様式を実践することが求められています。コロナ禍だから、遠くはちよっと。という方々が、少しずつですが、山居倉庫にお越し頂いています。9月に修学旅行が、10月にはGoToで東京・関東方面が目立つようになってきました。私どもも、「新しい生活様式」に添った接客と、新しい観光の形を手探りで模索しています。ぜひ皆様のお声をお聞かせください。Eメールは、[酒田さんほ](mailto:ikeike@sakata.or.jp)へお願いします。